

平成30年度 生活文化研究所 活動報告

1 『共同研究』対象研究【5件】

- 市立米沢図書館所蔵『幼幼精義』の基礎的研究（2）
－米沢藩における西洋医学の受容と展開－
代表 日本史学科 教授 小林 文雄

- 幕末維新时期米沢藩の軍制改革と西洋流砲術の導入について
代表 日本史学科 教授 布施 賢治

- 公立女子短期大学設立過程の比較研究
代表 日本史学科 教授 布施 賢治

- 近代観光業における地方新聞社系旅行業者の位置
代表 日本史学科 准教授 原 淳一郎

- 中小企業研究に適用可能なサービスの概念
代表 社会情報学科 准教授 松下 幸生

2 平成29年度共同研究の成果報告会

- 開催日時 平成30年7月12日（木）16:30～18:00
- 発表時間等 発表と質疑を合わせて、1グループ15分程度
- 発表件数 7グループ
- 聴講者数 学生 7名
学外者 4名
報道関係者 2社（山新、NCV）
教職員 20名



山形県立米沢女子短期大学 生活文化研究所

平成29年度 共同研究 成果報告会

■ 日時：平成30年7月12日（木） 参加 無料
16:30～18:20

■ 場所：山形県立米沢女子短期大学 C201教室
住所：米沢市通町6丁目15-1

【プログラム】

- 開会挨拶 生活文化研究所長 (16:30～16:35)
- 1 誤伝紹介研究 (16:35～16:50)
研究者代表 国語国文学科 教授 干貴 正雄
- 2 学習院本（山上杉原稿本）を中心とした『太平記』諸本の書影的研究 (16:50～17:05)
研究者代表 国語国文学科 教授 佐々木 紀一
- 3 市立米沢図書館所蔵『幼幼精義』の基礎的研究（2） (17:05～17:20)
－米沢藩における西洋医学の受容と展開－
研究者代表 日本史学科 教授 小林 文雄
- 4 公立女子短期大学設立過程の比較研究 (17:20～17:35)
研究者代表 日本史学科 教授 布施 賢治
- 5 製造業の省力化を果たしている企業における人材活用 (17:35～17:50)
研究者代表 社会情報学科 准教授 松下 幸生
- 6 探検的学習による地域研究手法と論点の整理 (17:50～18:05)
－「数と算の総合学習」実践に向けて（1）
研究者代表 社会情報学科 講師 中川 恵
- 7 『共同研究』と点字図書館の連携に関する実態調査 (18:05～18:20)
研究者代表 国語国文学科 准教授 新藤 浩

■ 閉会
【申込み・問合せ】
生活文化研究所事務局（附属図書館）TEL:0238-22-7334 / E-mail: tocho@yoac.ac.jp

多くの方のご来場をお待ちしております。

3 公開講座

① 日系イギリス/アメリカ文学を読む

講 師：英語英文学科 准教授 渡邊真由美
英語英文学科 准教授 小林 亜希

日 時：平成30年6月8日、15日（金）
18:30～20:00〔2回〕

会 場：本学

対 象：高校生以上

参加者：32名（延べ39名）



② 伊勢物語を読む

講 師：国語国文学科 准教授 岩原 真代

日 時：平成30年6月22日、29日（金）
18:00～19:30〔2回〕

会 場：本学

対 象：高校生以上

参加者：33名（延べ47名）



③ アニメーションの物語構造

講 師：社会情報学科 教 授 小池 隆太

日 時：平成30年7月6日、13日、20日（金）
18:30～20:00〔3回〕

会 場：本学

対 象：中学生以上

参加者：38名（延べ77名）



④ 米沢の郷土資料を読む

講 師：国語国文学科 教 授 山本 淳
日本史学科 教 授 小林 文雄

日 時：平成30年9月21日、28日、
10月5日（金） 18:30～20:00〔3回〕

会 場：本学

対 象：高校生以上

参加者：15名（延べ32名）



4 米沢市児童会館との共催事業

○ 「英語でチャレンジ～みんなで楽しく英語を学び、英語にふれながらあそびましょう～」

講 師：英語英文学科

講師 マーニ・タヴァコリ
英語英文学科の学生3名がボラン
ティアとして参加

日 時：平成30年8月1日、2日、3日
10:00～11:30〔3日間〕

会 場：米沢市児童会館

参加者：16名（延べ37名）〔定員20名〕

対象者：小学1～6年生（市内小学生）



5 『いいで子ども大学』

日 時：平成30年8月7日、8日、9日 [3日間]

会 場：本学（8/7）・飯豊町内

参加者：34名

対象者：小学3～6年生（飯豊町内）

内 容：本学学生（6名）・栄養大学生（10名）が教育ボランティアとして参加。

3日間を通しての講話等の活動を行った。



6 学園都市推進協議会関係

①米沢のよさを知るバスツアー

開催日：平成30年5月13日（日）、20日（日）

内 容：新たに米沢で生活を始めた学生に米沢の歴史や文化に触れることで米沢のよさを知ってもらうとともに、学生間の交流を図りながら新生活に早く慣れてもらうこと、また、卒業後の米沢定住促進を図る。

参加者：米短 23名、栄養大 9名

②セカンドホーム事業

日 時：平成30年6月19日～7月8日の希望日

内 容：学生が2～3人で一組となり、市民の家庭を訪問し夕食を共にしながら歓談することで、市民と学生との交流のきっかけとする。

参加者：米短7名、栄養大48名

③米沢市民カレッジ－米短大編－

講義題：「文化の薫る製造業の未来」

日 時：平成30年12月15日（土）10:30～12:00

場 所：ナセBA体験学習室

講 師：社会情報学科 准教授 松下 幸生



④平成30年度支援協力金（米短分）

・申請7件、決定7件 すべて一般枠（5万円） 35万円

（参考：栄養大 一般枠 1件 5万円）

【内訳】※申請順

○一般枠（4件）

国語国文学科 教授 佐々木紀一

日本史学科 教授 吉田 歆

社会情報学科 准教授 西川 友子

社会情報学科 講師 中川 恵

国語国文学科 准教授 村瀬 桃子

日本史学科 教授 小林 文雄

社会情報学科 講師 中川 恵

⑤コミュニティ誌『ザワワ』

・年4回発行（はる号、なつ号、あき号、ふゆ号発行）、学生及び教職員に配付

⑥会議等

・学園都市協議会総会・講演会 平成30年6月25日（月）

・地域と大学との懇談会 平成31年1月11日（金）

・学園都市協議会ワーキング委員会

平成30年5月8日、8月6日、平成31年2月6日 計3回開催

7 生活文化研究所報告 第46号の発行

論文、調査報告、史料紹介等 計17編

平成31年3月発行予定

8 その他

①松川こども大学

講 師：国語国文学科 教授 馬場 重行

日 時：平成30年8月3日（金）10:30～12:00

会 場：本学

参加者：松川小児童 44名

内 容：馬場先生による講義「ものがたりをたのしもう」と「ものがたりをつくろう」
国文の学生がボランティアとして参加



②講師派遣実績（兼業含む）

件 数：14件

延べ数：15回

